

前号目次

耕雲寺本正法眼蔵についての報告

水野弥穂子(二)

万葉集における問答歌と贈答歌

久良知まや子(二四)

虚子——写生文から小説へ——

下山 嬢子(三)

王船山の詩論

——その「性の情」概念を中心に——

小川 晴久(五)

昭和五十年三月・九月卒業論文題目・
同三月修士論文題目

(七)